



Photo : Ken Ohki

TAKE FREE
2026.8

とやまごころ

ー日本橋とやま館たよりー

あなたの知らない富山が誇る
ヒト・モノ・コトの魅力が見つかるフリーマガジン



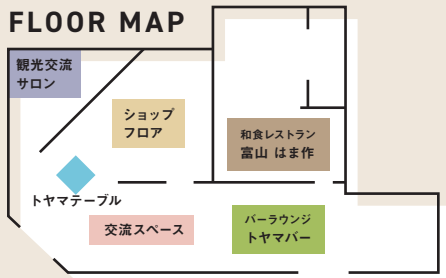
NIHONBASHI
TOYAMA



8月の日本橋 とやま館情報

日本橋とやま館では、食、工芸、ワークショップ
などもりだくさんのイベントを開催中！
ぜひ“富山”をたっぷり感じてください。

FLOOR MAP



トヤマテーブル

富山の秋まつり～おわら風の盆～

7/31(金)～9/3(木)

おわら風の盆は、富山市八尾町で毎年9月1日から3日に開催される伝統行事です。約300年の歴史を持ち、豊作と風害除けを願う祭りとして受け継がれてきました。おわら風の盆にまつわる商品を展示販売しますので、ぜひご覧ください。



バーラウンジ トヤマバー

アイスコーヒー

澄んだ空気と水が暮らしをささえるまち、黒部市にある「水の時計」が作るアイスコーヒーは、ネルドリップによる深みや強い香気が特徴です。暑い夏の日、日本橋散策の休憩のお供にアイスコーヒーをお楽しみください。



— 600円(税込)

交流スペース

富山の秋まつり

7/31(金)～8/20(木)

*最終日は17:00まで

富山県の秋には、富山市八尾町の民謡行事である「おわら風の盆」や、南砺市五箇山地方に伝わる「こきりこ祭り」など、数々の地域色豊かな祭りが行われ、稲作や畑作、漁業等と深く結びつき、豊作・豊漁を願い感謝する文化が今も息づいています。会期中は、富山の秋まつりを紹介する企画展示や、地元保存会による富山県民謡の披露のほか、まつりとまちの魅力の解説イベントを開催いたします。

イベント

「こきりこ祭り」の魅力を体感する会

越中五箇山こきりこ唄保存会による唄と踊りを鑑賞しながら、「こきりこ祭り」の魅力をお楽しみください。

日時:8月2日(日) 定員:各回25名

昼の部:14:00～15:00

参加費:1,500円(税込・現金のみ)

南砺のお土産付

夜の部:18:00～19:30

参加費:3,000円(税込・現金のみ)

出演者との交流会(南砺の地酒とおつまみ付)



越中八尾「おわら風の盆」の魅力を体感する会

富山県民謡越中八尾おわら保存会による唄と踊りを鑑賞しながら、「おわら風の盆」の魅力をお楽しみください。

日時:8月9日(日) 定員:各回25名

昼の部①:13:30～14:30

昼の部②:15:30～16:30

参加費:3,000円(税込・現金のみ)

八尾のお土産付(おわら風の盆 全町紋うちわ)

夜の部:18:00～19:30(交流会を含む)

参加費:5,000円(税込・現金のみ)

出演者との交流会(八尾の地酒とおつまみ付)・八尾のお土産付(おわら風の盆 全町紋うちわ)



ショップフロア

イナガキヤスト おわら風の盆写真集

胡弓と三味線の哀しみを帯びた音色が、静かな夜の八尾をそっと包む——。その幻想の時間に寄り添い、写真家イナガキヤストが現場の息遣いごと撮り下ろした渾身のドキュメント。熱気と静寂が交差する“おわらの現在(いま)”を閉じ込めた写真集です。



— 2,530円(税込)

交流スペース

解説イベント

越中八尾まちあるきガイド

「おわら風の盆のまち」、「坂のまち」として知られる八尾は、富山市南西部に位置しています。江戸時代、街道の拠点として蚕の繭や生糸の取引などで栄え、育まれた美しい町並みと文化が、今も受け継がれています。

ここでは、越中八尾を旅するポイントや滞在中の楽しみ方について、地元を知り尽くした達人がご案内いたします。

日時：8月1日④①13:30～14:00 ②15:30～16:00

講師：越中八尾観光協会 楠 純太 氏

定員：各回10名 参加費：無料



南砺の魅力と旅ガイド

富山県南西部に位置する南砺は、四季ごとに表情を変える豊かな自然と、日本の原風景が息づく里山のまち。合掌造りの集落や職人文化など、古き良き日本の伝統が今も大切に受け継がれています。ここでは、南砺をより深く楽しむための旅のポイントやめぐり方をご紹介します。「自然に癒やされたい」「日本の文化にじっくり触れてみたい」そんな旅人の願いを叶える、心ほどける南砺の旅へ出かけませんか。

日時：8月8日④①13:30～14:00 ②15:30～16:00

講師：五箇山NANTO観光機構 金澤 優里 氏

定員：各回10名 参加費：無料



「ムヒ」と上市町の100年間の愛のストーリー展

8/21(金)～9/3(木)

*最終日は18:00まで

全国で家庭で愛され続けるかゆみ・虫さされ薬ブランド「ムヒ」。その製造を担う(株)池田模範堂の工場があるのが上市町です。会場では、誕生から100年を迎える「ムヒ」と上市町が積み重ねてきた愛の物語を紐解く企画展示のほか、上市町の特産品販売も行います。心温まる両者の軌跡を、ぜひ会場でお楽しみください。



イベント

アップサイクルで「捨てる」を「宝」に!

キャップマグネットと紙風船づくり

身近な「ムヒ」のキャップが、マグネットに大変身!

アップサイクルで自分だけのマグネットを作るほか、昔懐かしい「紙風船」工作も楽しめます。参加者には「ムヒ」のストラップが当たるガチャもご用意!

日時：8月22日④、23日⑤、29日④、30日⑤

①14:00～②16:00～(30分程度)

講師：teamムヒ(株)池田模範堂、上市町、上市町観光協会

定員：各回6名 参加費：200円(税込・現金のみ)

※各イベントの詳細と参加申込は、日本橋とやま館のホームページをご覧ください

和食レストラン 富山はま作

冷たい氷見うどんと氷見牛入りコロッケ&海鮮丼

郷土料理「氷見うどん」は、手延べ製法による滑らかさ・強いコシ・粘りが独特な食感です。柔らかくきめ細やかな肉質が特徴の氷見牛入りのコロッケと、さっぱり味わたる海鮮丼をセットにしました。この夏、ぜひご賞味ください。



— 2,980円(税込)

館内スケジュール

土 1				
日 2				
月 3				
火 4				
水 5				
木 6				
金 7				
土 8	「交流スペース」富山の秋まつり			
日 9				
月 10				
火 11				
水 12				
木 13				
金 14				
土 15				
日 16				
月 17				
火 18				
水 19				
木 20				
金 21				
土 22				
日 23				
月 24				
火 25				
水 26				
木 27				
金 28				
土 29				
日 30				
月 31				

「交流スペース」富山の秋まつり

「ムヒ」と上市町の100年間の愛のストーリー展

「和食レストラン」富山はま作

冷たい氷見うどんと氷見牛入りコロッケ&海鮮丼

「バーラウンジトヤマバー」アイスコーヒー

観光交流サロン

お気軽に
お立ち寄りください

伝統工芸をしつらえた上質な空間で、コンシェルジュが富山県の観光情報等をご案内いたします。



「おわら風の盆」は、立春から数えて二百十日の初秋の風が吹く頃に続けられてきた約300年の歴史を有する伝統行事です。五穀豊穡を祈ったことが起源ともされ、その踊りには種まきや稲刈りなどの農作業を表現する所作が含まれます。毎年9月、富山市八尾町は、淡く柔らかいぼんぼりの灯りと、哀愁漂う三味線と胡弓の音色で幻想的な雰囲気包まれます。揃いの浴衣や法被をまとい、編笠の間から少し顔をのぞかせた踊り手の姿は、優雅ですが、どこか儚く繊細で、訪れる人々を魅了します。



五穀豊穡と豊漁、 安寧を祈る

富山県の秋には、「おわら風の盆」や「こきりこ祭り」のほか、民謡の麦屋節を主役とする「五箇山麦屋まつり」と「城端むぎや祭」、ユネスコ無形文化遺産に登録された「新湊曳山祭」や曳山の橋渡しが見どころの「大門曳山まつり」など、数々の地域色豊かな祭りが行われます。富山の秋まつりの多くには、稲作や畑作、漁業等と深く結びつき、豊作・豊漁を祈り感謝する文化が今も息づいています。



世界遺産合掌造り集落に響く #02 「こきりこ節」

世界遺産合掌造り集落で有名な、南砺市五箇山地方に伝わる民謡「こきりこ節」。農作業の間に行われた田楽や田踊りなどから派生したと伝えられ、日本で最も古い民謡といわれています。五箇山では、合掌造り家屋に用いられたすす竹を、民謡の歌詞にもあるとおり、七寸五分(約23cm)に切って作る「こきりこ」や、しの笛・太鼓・鼓、人間の煩悩と同じ108枚の桧板を束ねて編んだ楽器「ささら」などの素朴な響きが郷愁を誘います。毎年9月には、五箇山の神社「白山宮」の境内に響く「こきりこ節」の旋律にのせて、五穀豊穡を祈り祝う優雅な舞は、人々の心に深く残ります。

【表紙の紹介】

コロんとしたかわいらしい佇まいが見る人の心を和ませる、富山の伝統的郷土玩具「土人形」。

その愛らしさの一方で、職人の技は実に繊細。一体ずつ手作業で色を調合し、極細の筆先で丁寧に命を吹き込んでいきます。

伝統の技と愛嬌が同居する手仕事。

富山の秋を告げる「おわら風の盆」の踊り手の土人形は、温もりあふれる逸品です。

撮影：大木 賢 協力：とやま土人形工房



日本橋とやま館

営業時間

ショップフロア 10:30～19:00
観光交流サロン 11:30～14:30
和食レストラン 17:00～22:00(日・祝～21:00)
バーラウンジ 11:00～21:00
年中無休(年末年始、ビル施設点検日等を除く)

営業時間やイベント内容、商品の価格については変更となる場合があります。最新の情報については、日本橋とやま館の公式ホームページ・SNS等でご確認ください。

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-2-6
日本橋大栄ビル1階
ショップフロア(物販) 03-3516-3020
和食レストラン「富山はま作」03-3516-3011
その他(イベント等) 03-6262-2723

電車でのアクセス

東京メトロ
銀座線・半蔵門線「三越前」駅：
B5出口より徒歩すぐ
銀座線・東西線「日本橋」駅：
B9出口より徒歩3分

都営地下鉄
浅草線「日本橋」駅：
B9出口より徒歩3分

JR
総武本線「新日本橋」駅より
徒歩8分
「東京」駅より
徒歩8分

公式ホームページ



公式ホームページ更新中！
さまざまな情報を発信しています。

日本橋とやま館



公式SNS

LINE
@673mtbfq



facebook
@toyamakan.jp



Instagram
@toyamakan

